事例No.	2002
公表年度	R4
団体の属性	指定都市
団体名	北海道札幌市

事例区分	DX

タグ	・地域運営組織 ・ICT ・研修会・勉強会

事例種類	住民生活

事例内容・タイトル

自治会・町内会のデジタル化を支援する取組

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

22 自治会・町内会のデジタル化を支援する取組【北海道札幌市】

事業の概要

○ 札幌市では、自治会・町内会等の活動の促進や、コロナ禍における住民の回覧板(紙媒体)に関する不安の声などに応えるため、令和3年度に自治会・町内会等向けに「リモート会議実施研修会」や「電子回覧板導入モデル事業」を実施した。

○ リモート会議の研修会については、町内会会長やまちづくりセンター所長等を対象とし、20名定員で19回実施。初歩的なところから始めて、まずはツールを体験し、利便性を実感してもらうことで、自治会・町内会におけるリモート会議導入の検討を促すことを目的とした。

○ 電子回覧板については、市がコンサル事業者と共に先行事例の調査を行い、モデル町内会として選定した10の町内会に対していくつかの方法を提示。その上で町内会が選択した方法による回覧の導入・運用支援を実施した。



【参考情報】 人口：196.2万人
関連URL： ー

もっと知りたい！ 担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）



コロナ禍で、町内会が思うように活動できない状況が続いていたことから、感染への不安を取り除きながら活動できる手法の導入に向けた支援を行いたいと考え、リモート会議の実施と回覧板の電子化を支援する事業に行きつきました。

また、デジタル化を進めることで、将来的には町内会の負担軽減につながると考えています。

（札幌市）



住民の反応（声）はいかがですか？



「リモート会議実施研修会」については、参加した方の満足度は高く、町内会におけるリモート会議導入に向けた検討を促進する目的は果たせたと思っています。一方で、町内会独自では、導入に向けたソフト面、ハード面双方の環境整備が難しいとの声もあり、どのような支援ができるかが、今後の課題だと感じています。

「電子回覧板導入モデル事業」については、10地区のモデル町内会のうち７地区において、令和３年度中に電子回覧板が導入されました。導入した地区では、「いつでもすぐに見られて便利」「緊急時の連絡にも活用できる」など好評を得ているようです。令和３年度中に導入に至らなかった３地区でも、導入に向けた検討が続けられています。

★担当：札幌市市民文化局 市民自治推進室★

令和3年度事業費　13,632千円